

今日の説教のポイント <出エジプト記 40 章 34～38 節>

①火の柱、雲の柱として私たちに導いて下さる神様！

エジプトで奴隷状態にあったイスラエル人を助け出した神様は、その後は彼らを昼は雲の柱、夜は火の柱によって導かれました。それには民の弱気が関係しており（出エ 13:17-18）、その弱気を吹き飛ばす経験を積ませる神様の計らいでもありました（出エ 114:1-4）。

色々な困難に出あい続けるのが人生です。同じ辛い経験の中に置かれていても、それを吹き飛ばせる思想を持っているかどうかは分かれ目です。この神様に信頼して歩いていくなら、どんな困難も乗り越えられる！ 聖書から手に入れられる、素敵な、確かな思想です！

②主と共に居給うことを示す幕屋！

イスラエルの人々の内にあった幕屋は「主の栄光が満ちている」ので、モーセすらも入ることができなかつたとあります(35)。恐れ多くも、旅の間中、神様が彼らと共に居て下さったのです！ これが色々な困難の中で弱気を吹き飛ばせる理由でした。しかし、色々な辛い経験をしながらこの神様から離れて行く人も大勢いました。それでもどこまでもこの神様を信頼し、自分たちと共に居て下さると信じて生き抜いた人々もいました。その人々が旧約聖書を記し残したのです。彼らこそが本当の「神様の選びの民」です。

③「主の栄光が満ちている」のはイエス・キリストに引き継がれた！

この「主の栄光が満ちている」という表現は、新約聖書ではイエス・キリストに頻繁に使われています。「言葉は肉体となって、私たちの間に宿られた。私たちはその栄光を見た。それは父の独り子としての栄光であって、恵みと真理とに満ちていた。～私たちは皆、この方の満ちあふれる豊かさの中から、恵みの上に、更に恵みを受けた」（ヨハネ福音書 1:14-18）。「神はまた～キリストを全てのものの上にある頭として教会にお与えになりました。教会はキリストの体であり、全てにおいて全てを満たしている方の満ちておられる場です」（エフェソ 1:11-23）。今年も、神様が用意して下さった教会（キリストを通して神様を信頼して歩む者の群れ）に連なることによって、満ちている方の恵みと守りが必ず与えられることを信じて歩いて行きましょう！